

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月13日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 松 沼 颯 太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 3日 午前 8時30分から 令和 7年 7月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 7月17日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 8月 7日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 7年 7月18日 午前 9時30分から 令和 7年 7月23日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 6月13日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 所 在 甲府市古上条町字萩林
地 番 420番1
地 目 宅地
地 積 230.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 甲府市古上条町字萩林 420番地1
家屋 番号 420番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 82.24平方メートル
2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分22分の4

物件明細書

令和 7年 3月10日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 山本成貴

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。共有者Bの物件1に関する占有権限は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

南側市道を除く周辺隣地との境界が不明確である。

【物件番号2】

本件建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 甲府市古上条町字萩林
地 番 420番1
地 目 宅地
地 積 230.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 甲府市古上条町字萩林 420番地1
家屋 番号 420番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 82.24平方メートル
2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分22分の4



令和 6年(又)第 41号
令和 6年11月28日受理
令和 7年 1月30日提出

現況調査報告書

甲府地方裁判所

執行官 樋口 昌樹

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 甲府市古上条町字萩林
 地 番 420番1
 地 目 宅地
 地 積 230.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 甲府市古上条町字萩林 420番地1
 家屋 番号 420番1
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 82.24平方メートル
 2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分22分の4



不動産の表示	「物件目録」のとおり														
住居表示	「(住居表示未実施)」														
土地	物件 1														
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件 1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)														
形状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり(概ね) <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>														
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地に下記建物を所有(共有)し、占有している <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり														
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)														
その他の事項	「その他の事項」記載のとおり														
建物	物件 2														
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:														
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積:</td> </tr> </table>			{	種類:		構造:		床面積:						
{	種類:														
	構造:														
	床面積:														
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者(共有者ら) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり														
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)														
その他の事項	「その他の事項」記載のとおり														
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>令和</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>			[地方裁判所	支部	令和	年()第	号		保管開始日	令和	年	月	日
[地方裁判所	支部	令和	年()第	号										
	保管開始日	令和	年	月	日										
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり														

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件 1 関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>
占有者	<input type="checkbox"/> 債務者 <input checked="" type="checkbox"/> B
占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>
■関係人(<input checked="" type="checkbox"/> C (在室者) <input type="checkbox"/> ())の陳述/ <input type="checkbox"/> 提示文書()の要旨	
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 (B) <input type="checkbox"/>
占有開始時期	平成2年11月27日から
最初の契約日	平成2年11月27日
契約等期間	平成2年11月27日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし
更新の種類別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等期間	平成25年1月18日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし
契約等貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
当事者借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払) <input type="checkbox"/> 前払 (分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 (分 円)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (<input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円)
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>
その他	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

1 物件1について

物件1の地積図上の隣接地について、境界プレートが設置されているのは写真4の1か所のみであり、公図上の境界を現地に落とすために必要な測点を特定できない。境界を示す地物として、ブロック塀等があるが、その距離を簡易計測した結果、公図上の教理と大きくずれてはいないものの誤差が生じているほか、ブロック塀の形状も、公図上の境界線のように直線になっていない部分も見受けられる。

以上から、物件1の形状は、概ね公図のとおりと考えられる。

物件1のうち、物件2の南側部分にはコンクリートが打たれている(写真6参照)。また、公道との接道部分は約7mあり、門扉が設置されている(写真2)

2 物件2について

物件2内には、調査時現在で猫が41匹おり、1階ダイニングキッチンに4匹、2階洋室1に13匹、2階洋室3に24匹が認められた。2階の洋室1、3の状況は写真13(洋室1)及び写真15(洋室3)のとおりであるが、いずれも壁紙は損傷しており、床は猫のし尿等により傷みが激しい。

3 申立外土地

物件1の隣接地の状況は、1に記載のとおりである。よって、物件1に隣接する土地との境界は不明確として処理した。

(1) 所在・地番 甲府市古上条町字萩林416番1

現況地目 宅地

地積 610.10m²

所有者 D

調査の理由 物件1との境界が不明確である。

(2) 所在・地番 甲府市古上条町字萩林427番4

現況地目 宅地

地積 104.74m²

所有者 E

調査の理由 物件1との境界が不明確である。

(3) 所在・地番 甲府市古上条町字萩林422番

現況地目 宅地

地積 969.48m²

所有者 E

調査の理由 物件1との境界が不明確である。

(4) 所在・地番 甲府市古上条町字萩林421番1

現況地目 宅地

地積 482.97m²

所有者 F

調査の理由 物件1との境界が不明確である。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<input checked="" type="checkbox"/> C (在室者)	<p>1 本日、執行官が調査に見えるとのことで、調査に対応するようA（債務者）から依頼されました。Aとは夫婦です。</p> <p>2 本物件には、私達とB（Aの父親）が居住しています。</p> <p>3 物件2（建物）は、AとBとの共有になっています。</p> <p>4 物件2の共有者Bから、敷地の地代を貰っているということはありません。</p> <p>5 物件2内には、多数の猫がいます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

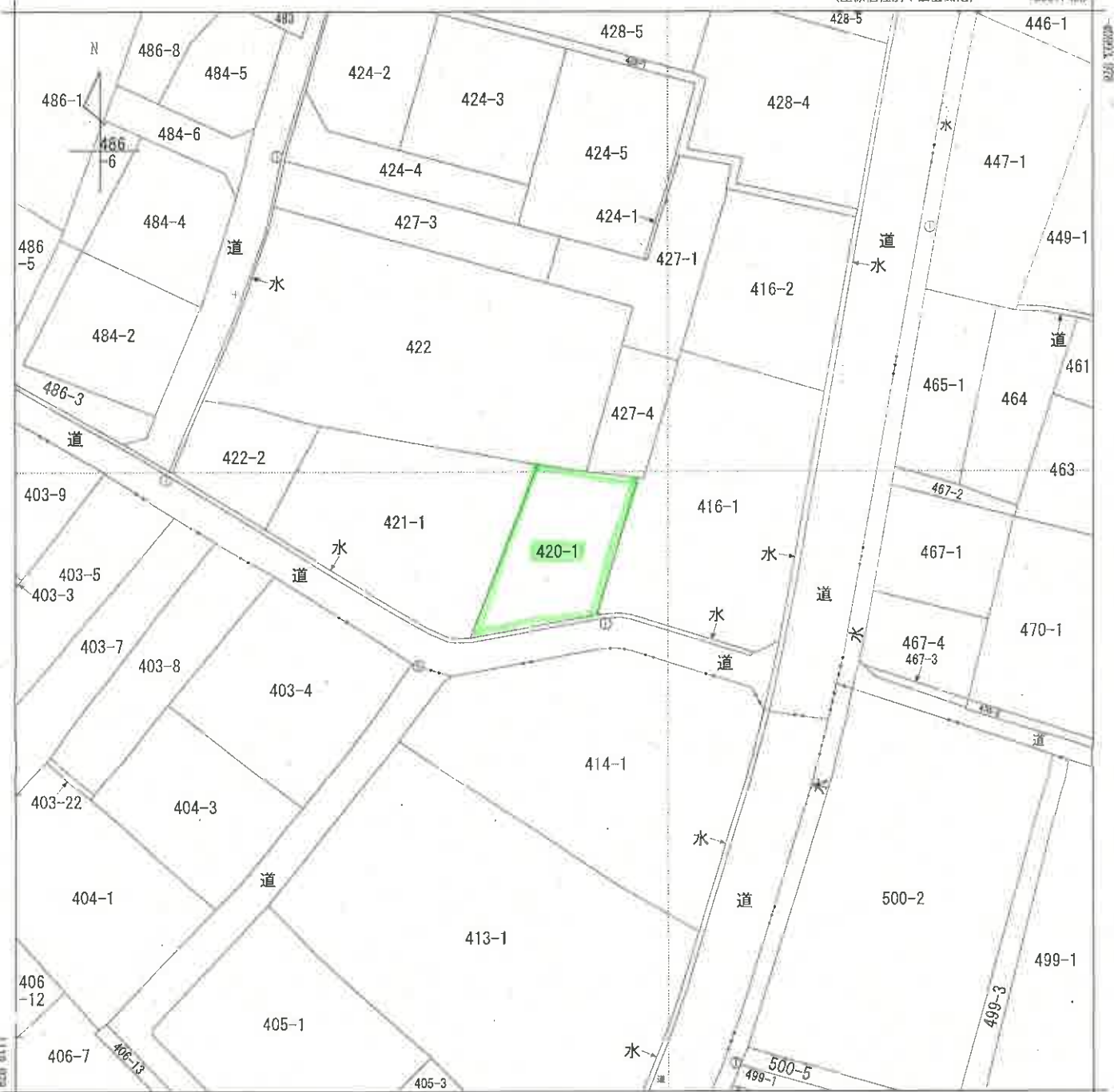
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年12月2日 (月) : - :	当庁	甲府地方法務局宛て登記等交付請求(110円, 12月12日到着110円)
令和6年12月11日 (水) 14:30-15:15	物件所在地	物件確認, 写真撮影, 簡易計測, 占有調査
令和7年1月16日 (木) : - :	当庁	現況調査日程通知書送付(110円)
令和7年1月27日 (月) 9:15-10:05	物件所在地	現況調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち合わせ, 技術者により解錠させて建物内に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和 7年 1月27日 評価人同行		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

4 501-1

(座標値種別：図上測定)

+5567.455



+5442.455 (座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出し
古上条町
後園町

請求部	所在	甲府市古上条町字萩林			地番	420番1	
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	Ⅷ	分類	地図(法第14条第1項)
種類	地籍図		作成年月日	備付年月日(原図)	昭和62年9月	補記事項	

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

(甲府地方法務局管轄)

令和6年10月21日
東京法務局

地図整理番号：M79584

登記官

(1/1)

(7 枚目)

登記年月日：平成2年11月28日

225013 各階平面図

建築物各階平面図

家屋番号	420-1
建築物の所在	甲府市古上采町字萩林420-1

1 階



求積表

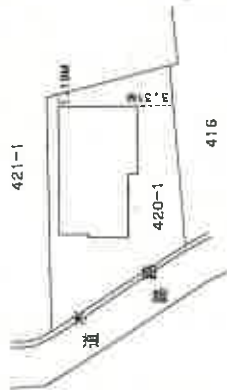
11.83 X 2.73 =	32.2859
12.13 X 3.64 =	44.1532
6.37 X 0.91 =	5.7967
合計	82.2458
床面積	82.24 m ²

2 階



求積表

8.19 X 6.37 =	52.1703
床面積	52.17 m ²



(日割縮尺)

作製者

箱尺 1/250

申請人

1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

図 2 号 26

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(甲府地方方法務局管轄)

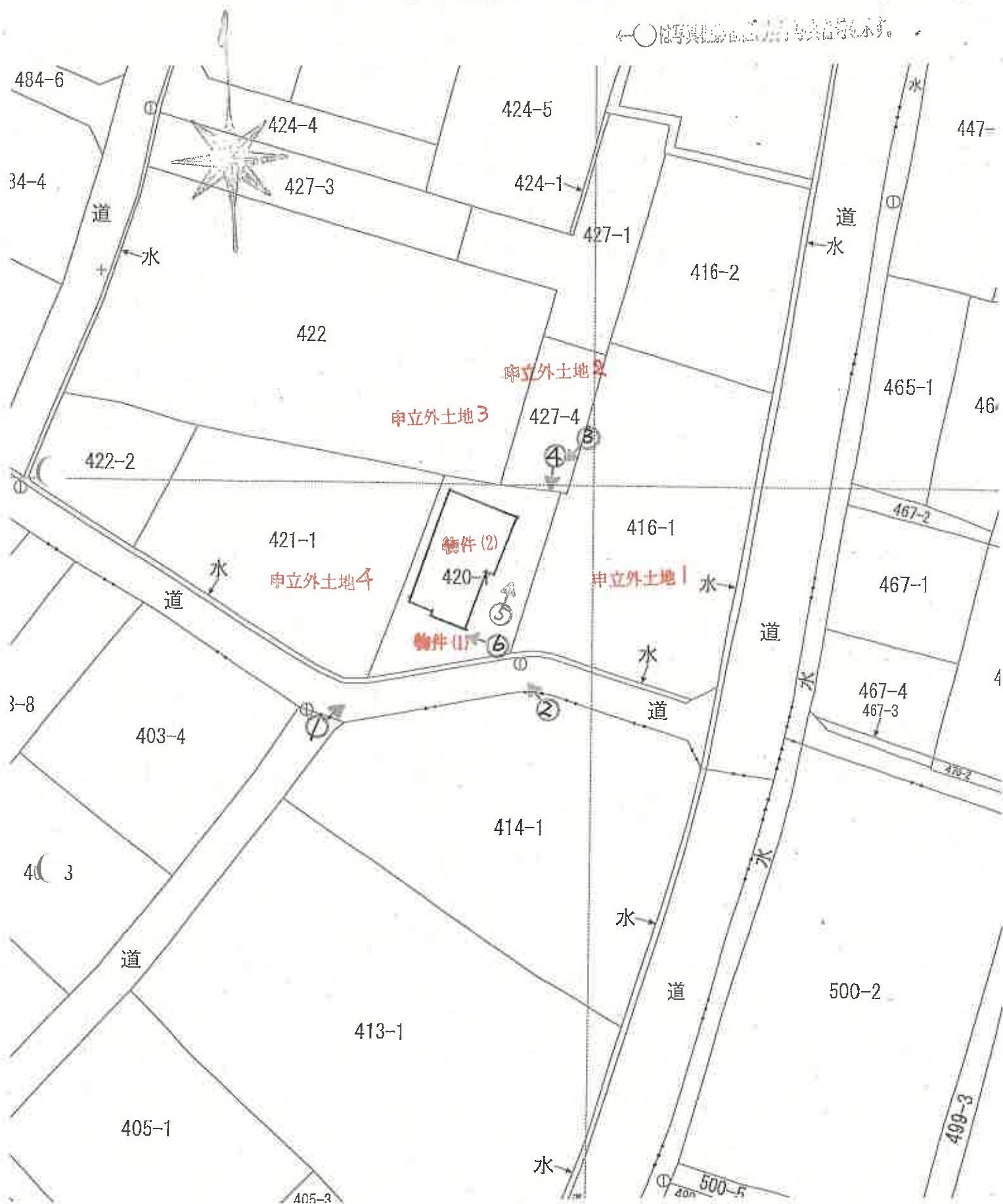
令和6年10月21日

東京法務局

登記官

土地建物位置関係図

←○は写真撮影位置を示す記号とする。

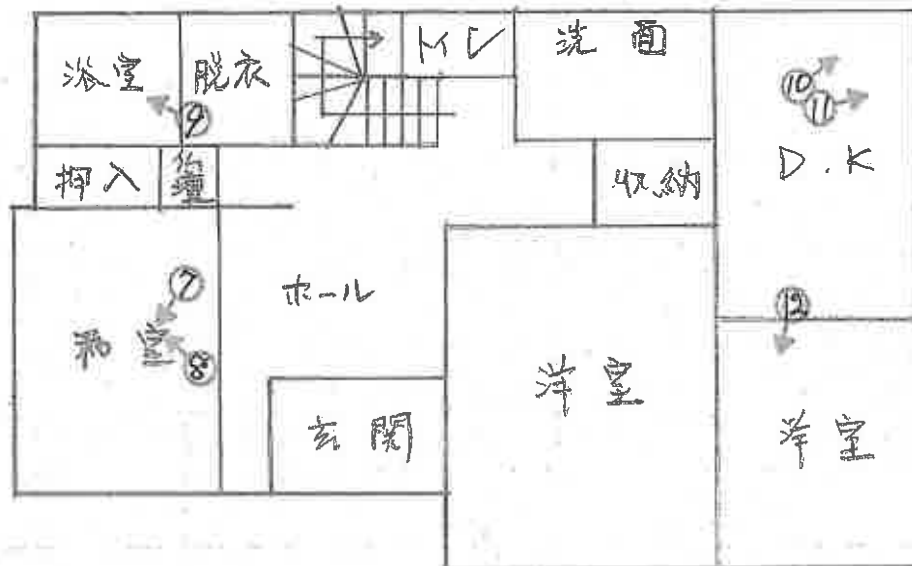


間取図

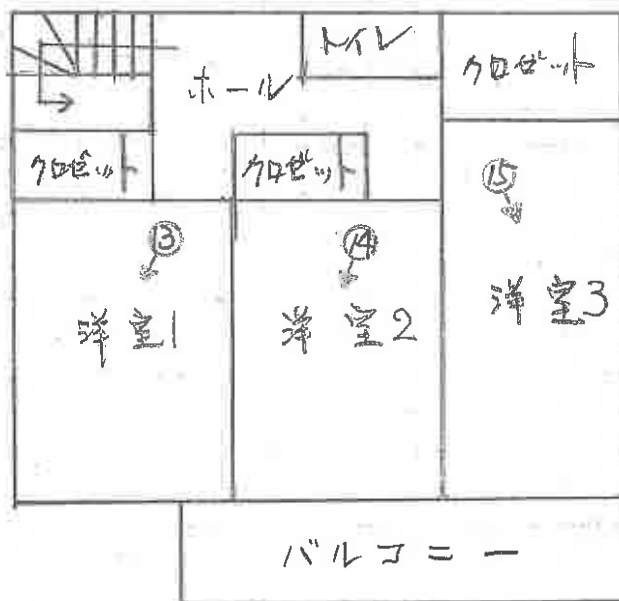


←○は写真撮影位置、方向写真番号を示す。

1 階



2 階



1



2



3





7



8



9



10



11



12

(14 枚目)

令和 6年 (又) 第 41号
令和 7年 1月27日 現地調査
令和 7年 3月 5日 評 価
(甲(競)第24225号)

甲府地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
窪 田 修

第1 評価額

一 括 価 格	
金 4, 6 1 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2, 4 4 0, 0 0 0 円
物件2 (建物)	金 2, 1 7 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1及び物件2のうち共有持分4/22について、一括売却(民事執行法第61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- ① 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- ② 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- ③ 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- ④ 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- ⑤ 価格決定の基準とすべき日(価格時点)は、現地調査の日とする。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地積	物件目録記載のとおり	左記のとおり
2	所在等 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	左記のとおり
特記事項			
○ 物件1及び物件2の占有関係については、「現況調査報告書」記載のとおり。			

物 件 目 録

1 所 在 甲府市古上条町字萩林
地 番 420番1
地 目 宅地
地 積 230.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 甲府市古上条町字萩林 420番地1
家屋 番号 420番1
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 82.24平方メートル
2階 52.17平方メートル

共有者 A 持分22分の4



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR身延線「国母」駅の東方経路約1.2kmに所在する。	
付近の状況	中規模の一般住宅を中心に、共同住宅も見られる住宅地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 その他	市街化区域 第1種住居地域 指定 60% 指定 200% 洪水ハザードマップにおける水害浸水想定最大規模：0.5m～3.0未満
画地条件 （規模、形状等）	規模：230.00㎡ 間口：約15m 奥行：約17m～約22m 形状：台形 地勢：平坦 接面道路との関係：中間画地	
接面道路	南側が幅員約4mの舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号該当道路）に略等高に接面する。	
土地の利用状況及び隣地の状況等	物件1上には物件2の建物が存する。	
供給処理施設	上水道：ある。 ガス配管：ない。 下水道：ある。	
特記事項	南側市道を除く隣接地との境界が不明確である。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 平成2年11月27日新築 経過年数 約34年 経済的残存耐用年数 満了している。
仕様	構造 木造瓦葺2階建 屋根 瓦 外壁 モルタル 内壁 クロス貼り外 天井 クロス貼り・板張り外 床 フローリング・畳外 設備 浴室、トイレ等 その他 特記すべきものはない。
床面積（現況）	「第3 目的物件」欄記載のとおり
現況用途等	階層 地上2階建 現況用途 居宅 間取り 「現況調査報告書」の「間取図」参照
品等	普通
保守管理の状態	築後相当の年数を経過しており、物理的減価がある。「現況調査報告書」記載の通り、猫が多数飼育されており、床や壁等の傷みが多数見られるなど保守管理の状態は劣る。
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特記事項	既述の通り、屋内、特に2階において猫が多数飼育されている。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

公示価格を規準とした価格等を基に標準画地価格を求め、個別的要因を考慮した個別格差を乗じ、地積、建付減価及び市場性修正を乗じて、物件1の建付地価格を求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分割合 オ	市場性修正 カ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ×キ
1	41,400	1.00	230.00	1.00		0.95	9,050,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 甲府(県)-4

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $42,200\text{円}/\text{㎡} \times 100/100 \times 100/102 \times 100/100 \times 41,400\text{円}/\text{㎡}$

- ◇時点修正 : ±0%
- ◇標準化補正 : 画地条件(方位+2%)
- ◇地域格差 : 必要ない。

- イ 個別格差 : 画地条件(形状▼5% 方位+5%) (相乗積)
- ウ 地積 : 登記記載の地積。
- エ 建付減価 : 必要ない。
- カ 市場性修正 : 隣接地との境界が不明確▼5%

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率及び共有持分割合等を乗じて、物件2の建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	共有持分割合 ウ	現価率 エ	市場性修正 オ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ
2	160,000	134.41	$\frac{4}{22}$	0.01	1.00	40,000

- ア 再調達原価 : 160,000円/㎡
- イ 現況延床面積 : 134.41㎡
- ウ 共有持分割合 : 4/22

- エ 現価率 : 築後相当の年数を経過していること、室内で多数の猫が飼育されており室内の損傷が見られること等を考慮し、建物の現在価値として1%と査定した。
- オ 市場性修正 : 必要ない。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、物件1については土地利用権等価格を控除し、物件2については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

なお、対象建物が存する地域は戸建住宅地域であることから、収益還元法は適用しなかった。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	9,050,000	0.55	法定地上権	4,980,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①キ, 1②カ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	市場 性修 正 ウ	競売 市場 修正 エ	占有 減価 修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ ×カ
1	9,050,000	-4,980,000	1.00	0.60	1.00	1.00	2,440,000
2	40,000	+4,980,000	0.80	0.60	0.90	1.00	2,170,000
一括価格(合計)							4,610,000

ウ 市場性修正 : 物件2については、共有持分のみの売却であることを考量▼20%

エ 競売市場修正 : ▼40%

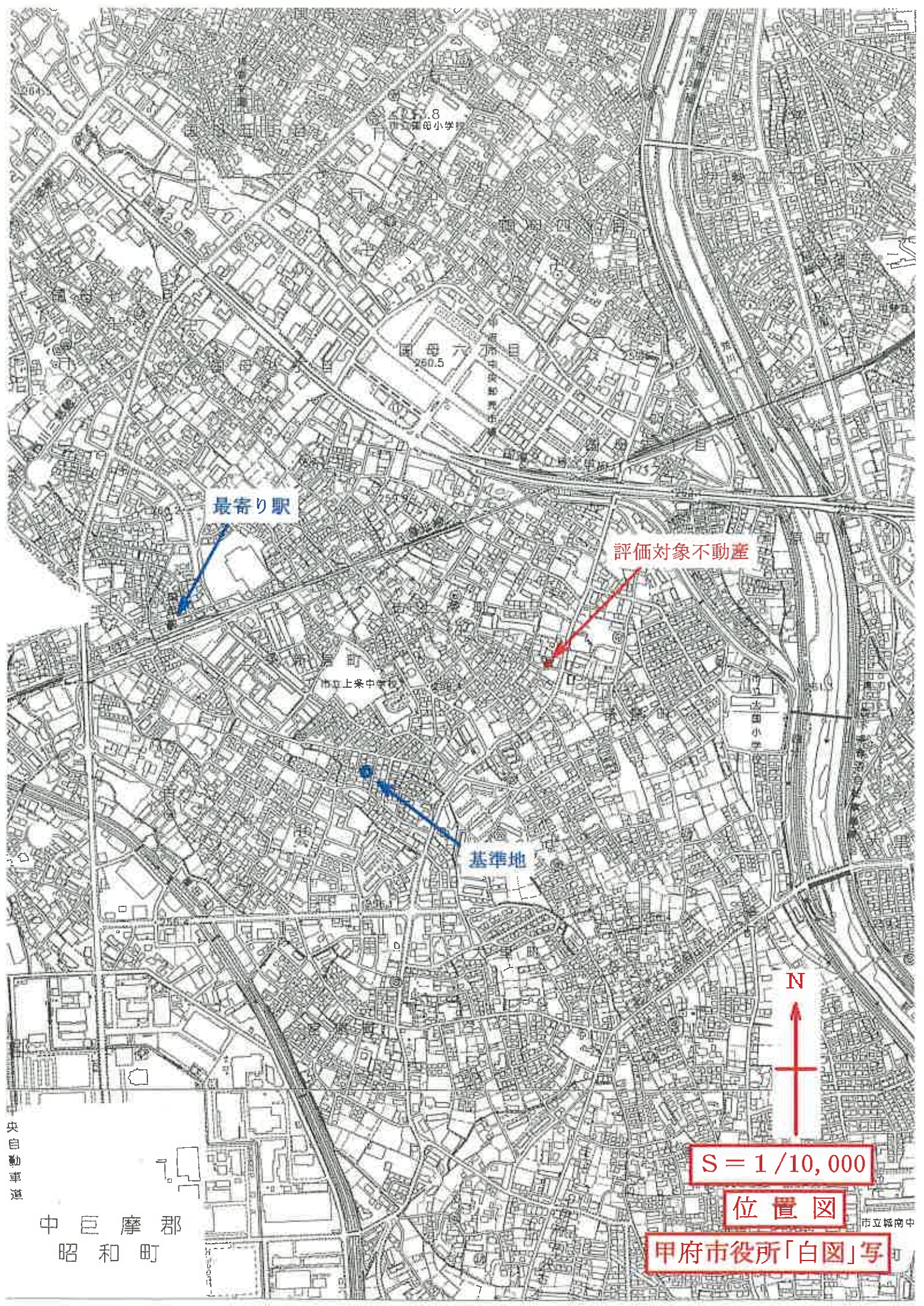
オ 占有減価修正 : 物件2について、売却対象外の共有持分者の占有を考量▼10%

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 甲府(県)-4

所 在：甲府市古上条町字泓30番3
地 目：宅地
価 格：42,200円/㎡
位 置：JR身延線「国母」駅の南東方経路約1.2km
価 格 時 点：令和6年7月1日
地 積：248㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：東側が幅員約4.5mの舗装市道に接面
用途指定等：市街化区域、第1種住居地域、指定建蔽率60%、指定容積率200%
地域の概要：中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

以 上



最寄り駅

評価対象不動産

基準地

N

S = 1 / 10,000

位置図

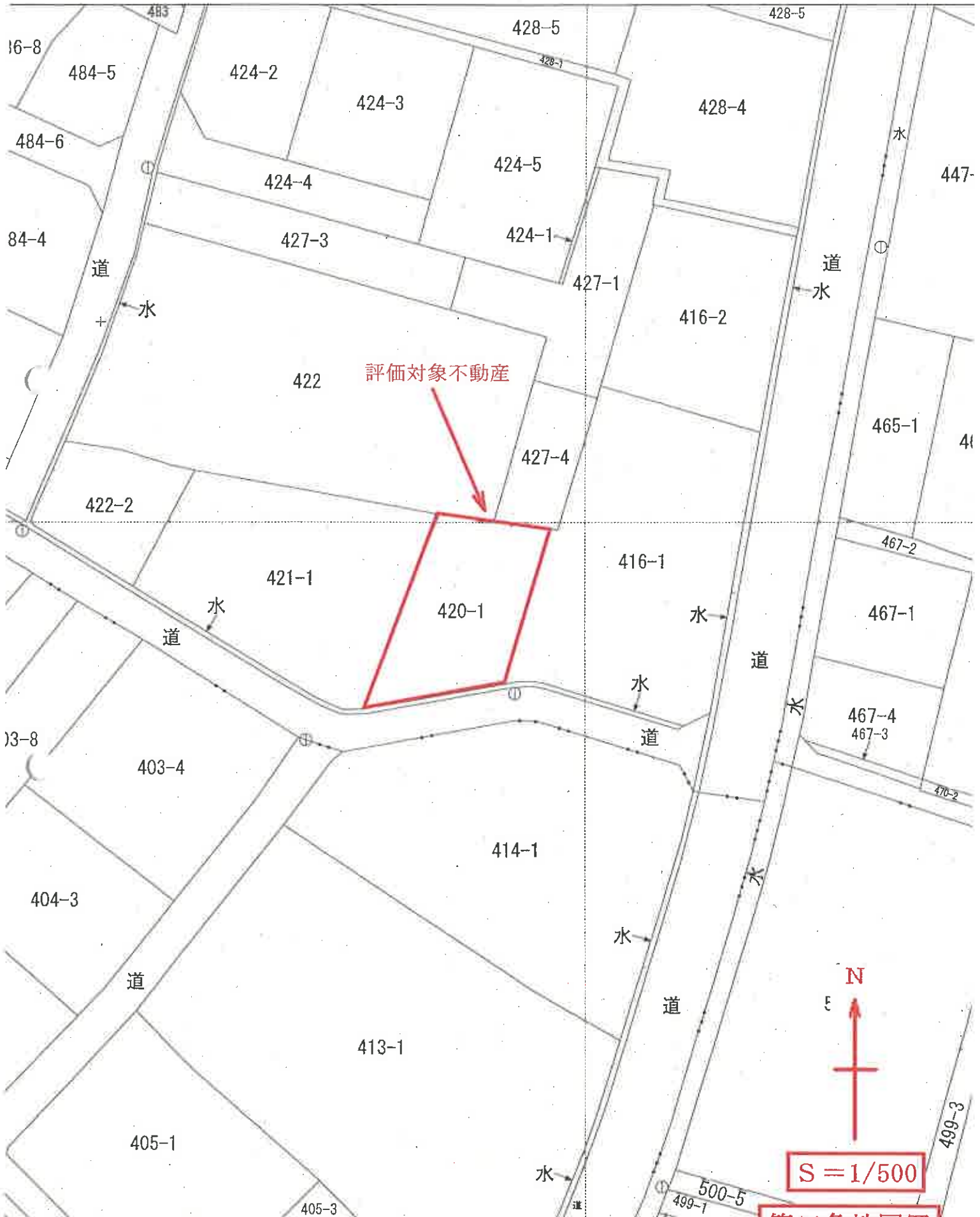
甲府市役所「白図」写

中央自動車道

中巨摩郡
昭和町

市立城南中

(座標値種別：図上測定)



評価対象不動産

S = 1/500

第14条地図写

(座標値種別：図上測定)

※が公表した座標補正パラメータ (taihokutaiheivouki2011 nar) による修正がされています。

地

登記年月日：平成2年11月28日

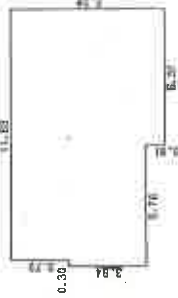
225013 各階平面図

建築物図面

家屋番号 420-1

建築物の所在 甲府市古上采田字萩林420-1

1階



求積表

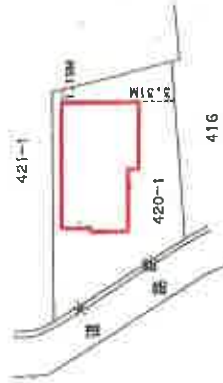
11.83 X 2.73 =	32.2859
12.13 X 3.84 =	44.1532
6.37 X 0.81 =	5.7857
合計	82.2458
床面積	82.24 m ²

2階



求積表

8.19 X 6.37 =	52.1703
床面積	52.17 m ²



(長源納)

(巨瀬澤田)

製作者 土地家屋調査士

縮尺 1/250
年11月27日(作製)

申請人

縮尺 1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

平成2年11月26日

A4半目に71%縮小

建築物図面写